

大成建設ハウジング・大成ユーレック 県内での事業展開で説明会開催

大成建設グループ
で、プレキャスト鉄筋
コンクリート造(ＰＣ
造)住宅の設計・施
工・販売などを手がけ
る大成建設ハウジング
と大成ユーレック(株)
は9月20日、那覇市の
沖縄産業支援センター
で県内での事業展開に
向けた説明会を開い
た。2社は工場生産の



県内向けＰＣパネルの特徴などが説明された

説明会をサポートし
た大成建設(株)沖縄営業
所の吉田健夫所長は
「ＰＣは工場製作で高
品質と耐久性が確保
でき、在来工法と比べ
ても十分メリットがあ
る」と強調。「鉄筋コ
ンクリート文化が根付
く沖縄で、高品質ＰＣ

高品質のコンクリート
パネルを使用した住
宅、事務所、店舗など
を提供。大成建設ハウ
ジングは平屋から4階
建て、大成ユーレック
は4階建てから高層建
築まで対応する。県内
では、長年培ったノウ
ハウを活かしてＰＣパ
ネルを生産し、地元企
業に供給する取組み
を進める。

造の住宅を選択肢の一
つとして提供していき
たい」と今後の業務展
開に期待を込めた。同
社では、米軍基地内の
家族住宅建築工事で大
成建設ハウジングのＰ
Ｃパネルを採用。これ
からも県内での受注工
事に積極的に使用して
いく。

大成建設ハウジング
のＰＣパネルは、標準
高さ2640mmとハイ
パネル2840mmの2
種類で、県内では31
80mmを用意してい
る。厚みは3階建てま
では140mm、4階建
ては160mm、床(屋
根)パネルは1枚のス
パンによって1500
2200mm厚となる。パ
ネル形状は無開口(無
窓、門型)掃出しサッ
シや内建)、口の字型
(腰窓)が基本。プラ
ニングは矩形の組み
合わせが前提で、構造

区画の最大は6m×10
m。パネルの組立で
は、高層ビルに採用さ
れている接合方法や独
自の接合技術を駆使。
過去の地震や津波など
の大規模災害でも全平

壊、建物流出被害は発
生していないという。
県内では6社のＰＣ
メーカーと提携。県内
工場でＰＣパネルを生
産し、施工現場に納品
(構造計算・ＰＣ設

計・品質管理等含む)
していく方針。大成
ホームが開発してい
る高江洲の分譲
地では、先行モデル棟
に同社のＰＣを採用。
25坪の平屋建てと34坪
の2階建て住宅を展示
している。
同社法人営業本部の
田邊光俊部長は「工場
生産で安定した品質を
確保し、工期の短縮、労
働者不足に対応し、労
務数の削減も可能」と
メリットを説明した。
また、4階建てから
高層建築に対応する大
成ユーレックは、同社
が展開する壁式プレ
キャスト鉄筋コンクリ
ート工法「パルローグ
カイ」、壁式ラーメン
プレキャスト鉄筋コン
クリート工法「ネプレ」
を紹介。経済性や品質
の高さ、工期短縮など
のメリットを説明し
た。